

みずほCustomer Desk Report 2020/04/06号(As of 2020/04/03)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	108.12
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.03	1.0845	117.16	1.2386	0.6067
SYD-NY High	108.67	1.0860	117.35	1.2398	0.6075
SYD-NY Low	107.80	1.0773	116.75	1.2205	0.5980
NY 5:00 PM	108.49	1.0800	117.24	1.2266	0.5996
NY DOW	21,052.53	▲ 360.91	日本2年債	-0.140	▲ 1.00bp
NASDAQ	7,373.08	▲ 114.23	日本10年債	-0.010	▲ 0.01bp
S&P	2,488.65	▲ 38.25	米国2年債	0.2249	▲ 0.07bp
日経平均	17,820.19	1.47	米国5年債	0.3852	0.30bp
TOPIX	1,325.13	▲ 4.74	米国10年債	0.5987	▲ 1.09bp
シゴ日経先物	17,865.00	▲ 415.00	独10年債	-0.4430	▲ 0.30bp
ロンドンFT	5,415.50	▲ 64.72	英10年債	0.3095	▲ 1.90bp
DAX	9,525.77	▲ 45.05	豪10年債	0.7575	▲ 0.95bp
ハンセン指数	23,236.11	▲ 43.95	USDJPY 1M Vol	11.81	▲ 0.84%
上海総合	2,763.99	▲ 16.65	USDJPY 3M Vol	10.44	▲ 0.41%
NY金	1,645.70	8.00	USDJPY 6M Vol	9.64	▲ 0.24%
WTI	28.34	3.02	USDJPY 1M 25RR	-3.73	Yen Call Over
CRB指数	127.96	3.12	EURJPY 3M Vol	11.80	0.13%
ドルインデックス	100.58	0.40	EURJPY 6M Vol	11.05	0.20%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月3日	09:30	豪 小売売上高(前月比)	2月 0.5%	0.4%
	16:55	独 マークイットサービス業PMI・確報(前月比/前年比)	3月 31.7/35.0	34.2/36.8
	17:30	英 マークイットサービス業PMI・確報(前月比/前年比)	3月 34.5/36.0	34.8/36.0
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	3月 ▲701k	▲100k
	21:30	米 失業率	3月 4.4%	3.8%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	3月 0.4%/3.1%	0.2%/3%
	22:45	米 マークイットサービス業PMI・確報(前月比/前年比)	3月 39.8/40.9	38.5/-
	23:00	米 ISM非製造業指数	3月 52.5	43.0

【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月6日	08:01	英 GfK消費者信頼感・確報	3月 -	-9
	15:00	独 製造業受注(前月比)	2月 -2.5%	5.5%
	16:30	独 マークイット建設業PMI	3月 -	55.8
	17:30	英 マークイット建設業PMI	3月 44	52.6

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 まだ「落ちてくるナイフは掴むな」

新型コロナウイルスの感染者は世界で120万人を超え、収束時期は見えない。2月17日本欄の筆者の冒頭では6万人を超え、当時は株式相場がまだ崩れる様子は伺えないとしていたが、欧米に感染が飛来して以降、目を見張る値動きだ。新型コロナショックと比較されることが多いリーマン危機では2008年10月に一番底、11月に二番底、年末年始にやや戻すも2009年2月に三番底、3月に四番底が大底となった。雇用危機が深刻化する中、今回の下落局面では大底の目途はまだ見えていない。3月上旬に様々な株式レポートにあった「落ちてくるナイフは掴むな」と言った相場の格言は投資家達の心理に今尚根強くあるだろう。「登り百日、下げ十日」と言われるほど下落相場速く、今日が底だと思っても数日後には再び景色が大きく変わることも。

注目の雇用情勢であるが、米労働省が3日発表した3月雇用統計は、非農業部門の就業者数が前月比70万1千人減少し、2010年9月以来9年振りの水準。雇用統計の集計は3月半ばまで。その後の2週間に失業保険の新規申請が1000万件も発生しており、飲食業界では既に300万人が一時的解雇等で職を離れたとの試算から、4月の失業率は10%前後に急上昇する可能性があり、景気のV字回復の兆しは遠い。

一方、新型コロナウイルスを追うように3月上旬から市場の混乱を招いたもう一つの要因、原油相場。ロシアからOPECと米国に呼び掛け、協調減産を目指す姿勢が示された。9日に延期されたOPECプラス会合で新たな協調減産で米国を加えた新たな枠組みを模索、進展が見られるかが焦点。

ドル/円相場は週末の米雇用統計の発表後の値動きからすると、やはり新型コロナウイルスに関する実態経済の停滞は既に織り込まれており、ネガティブサプライズは限定的である一方、先行き不透明感から仮に経済指標がポジティブ

東京	東京時間のドル円は108.03レベルでオープン。前日から原油価格が急騰していたものの、東京時間では上げ止まり、資産価格とドル円は方向感のない推移となった。日経平均株価がじりじりと下落するなかでドル円も上値重く推移し、107.97レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間ドル円はしっかり推移した。107.97レベルでオープン。午後の米非農業部門就業人数3月分の発表を控えていたものの、悪影響は織込み済であるためか底堅く推移し高値108.59を付け108.48レベルでニューヨークへ渡った。ポンドは売られた。1.2366レベルでオープン。英国国内で新型コロナウイルスによる死者数が1週間で5倍となっていること等を受け英経済への影響が懸念され1.2263まで下落した。1.2291レベルでニューヨークへ渡った。(00531 444 179ロンドン・トルジャー 西海)
ニューヨーク	海外市場のドル円は108.00近辺の狭いレンジでスタートするが、欧州時間にかけてドル買いが強まるも108.59まで上昇し、108.48レベルでNYオープン。朝方は米3月雇用統計が発表され、非農業部門雇用者数の減少や失業率が市場の事前予想を大幅に上回る結果に売りに反応し108.25をつけるも、一部の州で発動している外出禁止令や非必須事業の停止によって結果が大きく悪化することが見込まれていたためか、売りは長続きせず108.67まで反発上昇する。その後、米3月ISM非製造業が節目の50を超え、予想を大きく上回るが、新型コロナウイルスの影響が十分に反映されていない結果との見方からドル円の反応は限定的で、108.50近辺での振幅が続く。午後は週末を控え、調整的なドル売りに108.19まで下落する場面もあったが、終盤にかけて米株の下げ幅縮小の動きが加速したことや米金利が上昇する中、ドルが再び買われ、結局、108.49レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、欧州主要国やユーロ圏の3月PMIが軒並み下方修正されたことや、EU3月債発行にドイツが改めて反対表明したことが嫌気される中、1.0785まで下落し、1.0789レベルでNYオープン。朝方は米雇用統計発表に買いで反応する場面もあったが、1.0800手前で方向感の無い推移が続く。午後にかけてドルの調整売りが入り、1.0828上昇するが、終盤の米株高値債券安の動きに再びドルが買われ、1.0800レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 大庭・谷舗 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野		
ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル		
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗	ブル	ベア
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	7	13